

平成27年1～3月期平均結果の概要

東京都の完全失業率 3.8%

前年同期に比べ0.2ポイント上昇した。

主な動き (図1、図2、表1、統計表第1表、統計表第2表)

(労働力人口)

労働力人口は756万人で、前年同期に比べ4万2千人(0.6%)増加した。
男女別にみると、男性は前年同期に比べ2万人(0.5%)、女性は2万3千人(0.7%)、いずれも増加した。

(就業者数)

就業者数は727万6千人で、前年同期に比べ3万2千人(0.4%)増加した。
男女別にみると、男性は前年同期に比べ7千人(0.2%)、女性は2万5千人(0.8%)、いずれも増加した。

(完全失業者数)

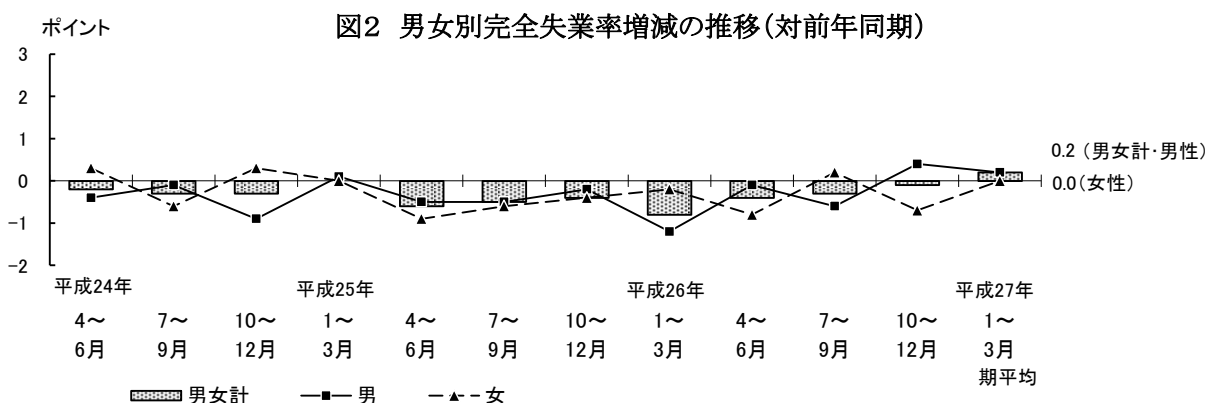
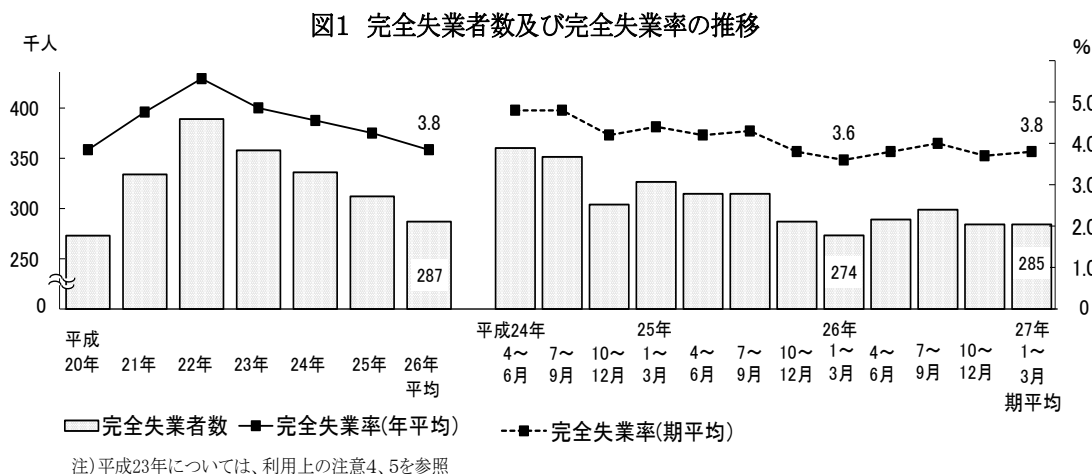
完全失業者数は28万5千人で、前年同期に比べ1万1千人(4.0%)増加した。
男女別にみると、男性は1万2千人(7.6%)増加し、女性は1千人(0.9%)減少した。

(非労働力人口)

非労働力人口は430万6千人で、前年同期に比べ2万6千人(0.6%)増加した。
男女別にみると、男性は1万3千人(0.9%)、女性は1万3千人(0.5%)、いずれも増加した。

(完全失業率)

完全失業率は3.8%で、前年同期に比べ0.2ポイント上昇した。
男女別にみると、男性は3.9%で0.2ポイント上昇し、女性は3.6%で同率となった。



1 労働力人口

労働力人口は756万人となり、前年同期に比べ4万2千人（0.6%）増加した。

男女別にみると、男性は434万4千人、女性は321万6千人となり、前年同期に比べ男性は2万人（0.5%）、女性は2万3千人（0.7%）、いずれも増加した。

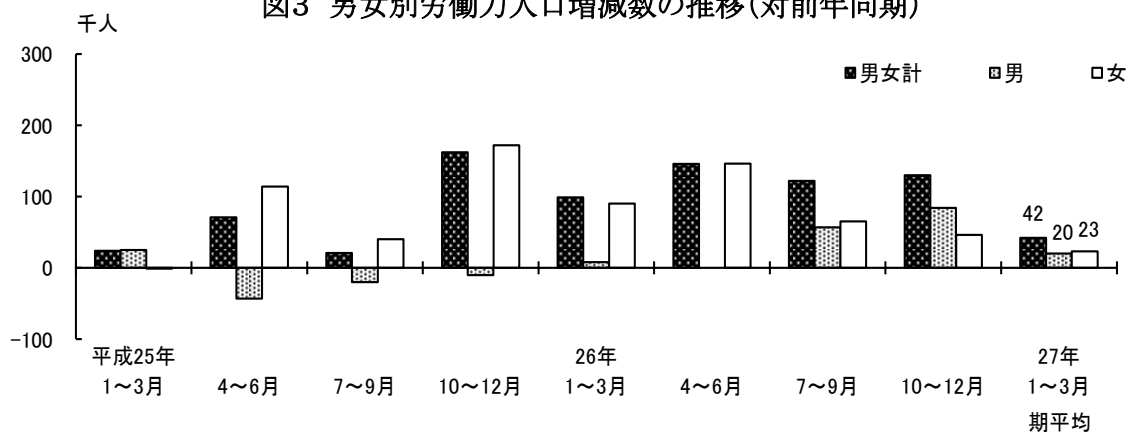
一方、全国の労働力人口は6545万人となり、前年同期に比べ25万人（0.4%）増加した。

（表1、図3、統計表第1表、統計表第2表）

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口 [単位 東京都（千人）、全国（万人）、%、ポイント]

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期						
				増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都（千人）										
15歳以上人口	11,873	5,830	6,044	72	33	40	0.6	0.6	0.7	
労働力人口	7,560	4,344	3,216	42	20	23	0.6	0.5	0.7	
就業者数	7,276	4,174	3,102	32	7	25	0.4	0.2	0.8	
完全失業者数	285	170	115	11	12	-1	4.0	7.6	-0.9	
非労働力人口	4,306	1,483	2,823	26	13	13	0.6	0.9	0.5	
完全失業率	3.8	3.9	3.6	0.2	0.2	0.0	—	—	—	
全国（万人）										
15歳以上人口	11,075	5,344	5,732	-6	-2	-3	-0.1	-0.0	-0.1	
労働力人口	6,545	3,742	2,803	25	0	25	0.4	0.0	0.9	
就業者数	6,317	3,602	2,715	36	5	31	0.6	0.1	1.2	
完全失業者数	228	140	88	-11	-5	-6	-4.6	-3.4	-6.4	
非労働力人口	4,524	1,598	2,926	-32	-3	-28	-0.7	-0.2	-0.9	
完全失業率	3.5	3.7	3.1	-0.2	-0.2	-0.3	—	—	—	

図3 男女別労働力人口増減数の推移(対前年同期)



2 就業者

(1) 就業者数の推移

就業者数は727万6千人で前年同期に比べ3万2千人(0.4%)増加した。

男女別にみると、男性は417万4千人、女性は310万2千人となり、前年同期に比べ男性は7千人(0.2%)、女性は2万5千人(0.8%)、いずれも増加した。

一方、全国の就業者数は6317万人となり、前年同期に比べ36万人(0.6%)増加した。

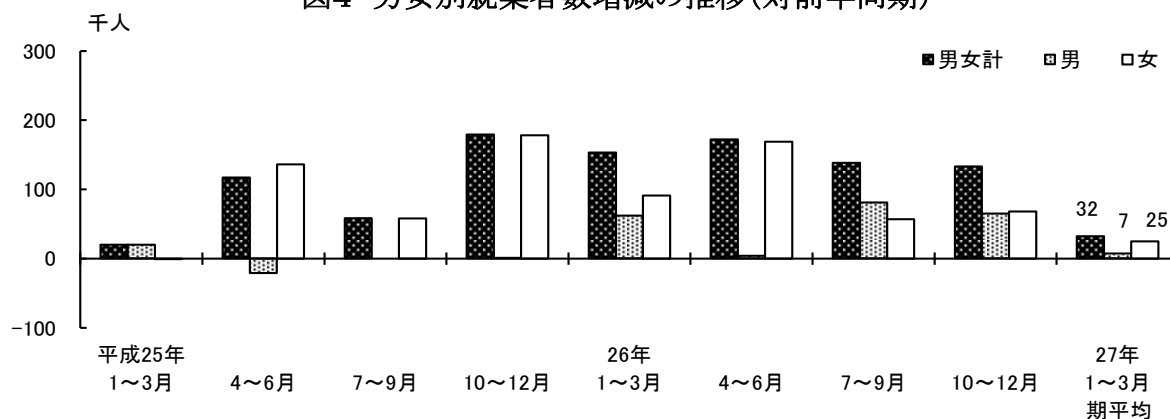
(表1、表2、図4、統計表第1表、統計表第2表)

表2 男女別就業者数の推移

(単位 千人)

期平均	就業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 1～3月	7,091	4,105	2,986	20	20	-1
4～6月	7,252	4,212	3,039	117	-21	136
7～9月	7,102	4,091	3,011	58	0	58
10～12月	7,208	4,112	3,096	179	1	178
平成26年 1～3月	7,244	4,167	3,077	153	62	91
4～6月	7,424	4,216	3,208	172	4	169
7～9月	7,240	4,172	3,068	138	81	57
10～12月	7,341	4,177	3,164	133	65	68
平成27年 1～3月	7,276	4,174	3,102	32	7	25

図4 男女別就業者数増減の推移(対前年同期)



(2) 雇用者数の推移

雇用者数は656万4千人となり、前年同期に比べ1万3千人(0.2%)増加した。

男女別にみると、男性は373万7千人、女性は282万7千人となり、前年同期に比べ男性は1万4千人(0.4%)減少し、女性は2万6千人(0.9%)増加した。

(表3、統計表第1表、統計表第3表)

表3 男女別雇用者数の推移

(単位 千人)

期平均	雇用者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 1～3月	6,342	3,631	2,711	10	23	-13
4～6月	6,469	3,735	2,734	27	-48	75
7～9月	6,408	3,656	2,752	69	0	69
10～12月	6,507	3,676	2,832	188	9	180
平成26年 1～3月	6,551	3,751	2,801	209	120	90
4～6月	6,630	3,749	2,881	161	14	147
7～9月	6,568	3,745	2,823	160	89	71
10～12月	6,628	3,736	2,892	121	60	60
平成27年 1～3月	6,564	3,737	2,827	13	-14	26

(3) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では655万3千人となり、前年同期に比べ8千人(0.1%)増加した。

企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は前年同期に比べ3万5千人(2.0%)減少し、「30～499人」規模は6千人(0.3%)、「500人以上」規模は6万1千人(2.7%)いずれも増加した。

(表4、統計表第1表、統計表第6表)

表4 企業の従業者規模別非農林業雇用者数 (単位 千人、%)

規模	非農林業雇用者数			対前年同期					
	男女計	男	女	増減数			増減率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
総数	6,553	3,729	2,824	8	-18	26	0.1	-0.5	0.9
1～29人	1,719	973	746	-35	-11	-23	-2.0	-1.1	-3.0
30～499人	2,001	1,089	912	6	-22	28	0.3	-2.0	3.2
500人以上	2,310	1,387	922	61	33	27	2.7	2.4	3.0

注) 総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

3 完全失業者

完全失業者数は28万5千人で、前年同期に比べ1万1千人(4.0%)増加した。

男女別にみると、男性は17万人、女性は11万5千人となり、前年同期に比べ男性は1万2千人(7.6%)増加し、女性は1千人(0.9%)減少した。

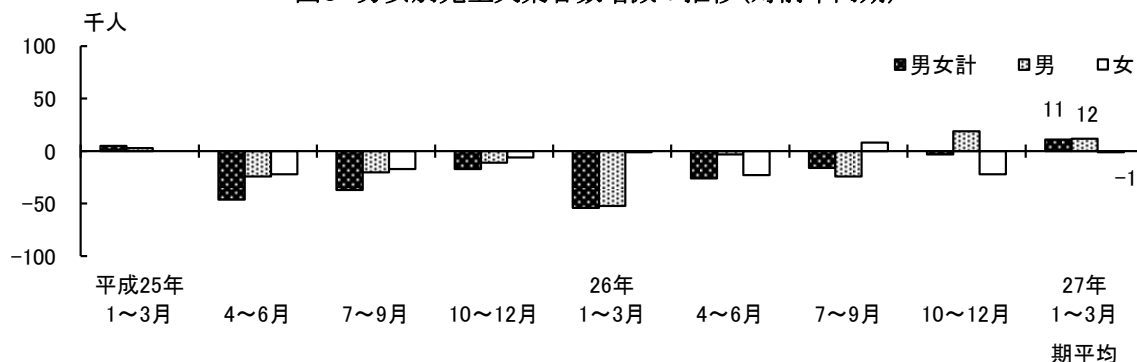
一方、全国の完全失業者数は228万人となり、前年同期に比べ11万人(4.6%)減少した。

(図1、表1、表5、図5、統計表第1表、統計表第2表)

表5 男女別完全失業者数の推移 (単位 千人)

期平均	完全失業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 1～3月	328	210	117	5	3	0
4～6月	316	178	138	-46	-24	-22
7～9月	316	190	126	-37	-20	-17
10～12月	288	162	126	-17	-11	-6
平成26年 1～3月	274	158	116	-54	-52	-1
4～6月	290	175	115	-26	-3	-23
7～9月	300	166	134	-16	-24	8
10～12月	285	181	104	-3	19	-22
平成27年 1～3月	285	170	115	11	12	-1

図5 男女別完全失業者数増減の推移(対前年同期)



4 非労働力人口

非労働力人口は430万6千人となり、前年同期に比べ2万6千人(0.6%)増加した。

男女別にみると、男性は148万3千人、女性は282万3千人となり、前年同期に比べ男性は1万3千人(0.9%)、女性は1万3千人(0.5%)、いずれも増加した。

一方、全国の非労働力人口は4524万人となり、前年同期に比べ32万人(0.7%)減少した。

(表1、表6、統計表第1表、統計表第2表)

表6 男女別非労働力人口の推移 (単位 千人)

期平均	非労働力人口			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 1～3月	4,316	1,451	2,865	10	-15	25
4～6月	4,202	1,394	2,808	-30	61	-91
7～9月	4,364	1,510	2,854	24	41	-16
10～12月	4,293	1,517	2,777	-114	30	-143
平成26年 1～3月	4,280	1,470	2,810	-36	19	-55
4～6月	4,125	1,424	2,701	-77	30	-107
7～9月	4,308	1,478	2,830	-56	-32	-24
10～12月	4,229	1,464	2,764	-64	-53	-13
平成27年 1～3月	4,306	1,483	2,823	26	13	13

5 完全失業率

(1) 年齢階級別、男女別完全失業率

完全失業率は3.8%となり、前年同期に比べ0.2ポイント上昇した。

男女別にみると、男性は3.9%、女性は3.6%となり、前年同期に比べ男性は0.2ポイント上昇し、女性は同率となった。

年齢階級別、男女別にみると、最も高いのは、男性は「25～34歳」5.1%、女性は「15～24歳」5.4%であった。最も低いのは、男性は「45～54歳」で2.9%、女性は「65歳以上」で2.1%であった。

(図1、表7、統計表第1表)

表7 年齢階級別、男女別完全失業率 (単位 %、ポイント)

年齢	完全失業率			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総数	3.8	3.9	3.6	0.2	0.2	0.0
15～24歳	5.0	4.7	5.4	-1.4	-1.6	-1.1
25～34歳	4.8	5.1	4.6	0.6	0.4	1.0
35～44歳	3.4	3.5	3.2	-0.2	0.1	-0.7
45～54歳	2.9	2.9	3.0	0.5	0.7	0.2
55～64歳	3.9	4.2	3.4	0.1	0.0	0.4
65歳以上	3.3	4.0	2.1	0.5	1.2	-0.6

(2) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は3.8%となり、全国の完全失業率3.5%より0.3ポイント高く、南関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)の完全失業率3.4%より0.4ポイント高かった。

前年同期と比較すると、東京都は0.2ポイント上昇し、全国は0.2ポイント、南関東は0.1ポイント、いずれも低下した。

(図6、統計表参考表)

